

**製品名: ADAMTS-18 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab06599**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	135kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ADAMTS18
別名	ADAMTS18; ADAMTS21; A disintegrin and metalloproteinase with thrombospondin motifs 18; ADAM-TS 18; ADAM-TS18; ADAMTS-18
遺伝子 ID	170692.0
SwissProt ID	Q8TE60
免疫原	ADAMTS-18 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 1030-1110

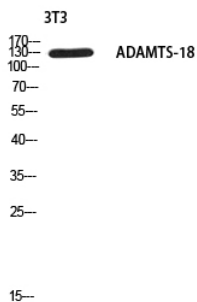
**背景**

この遺伝子は、ADAMTS（トロンボスポンジンモチーフを有するディスインテグリンおよびメタロプロテアーゼ）タンパク質ファミ

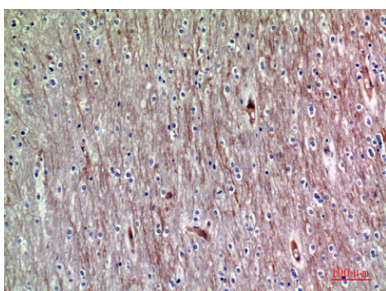
リーのメンバーをコードします。ADAMTS ファミリーのメンバーは、プロペプチド領域、メタロプロテアーゼドメイン、ディスインテグリン様ドメイン、およびトロンボスポンジン 1 型 (TS) モチーフなど、複数の異なるタンパク質モジュールを共有しています。このファミリーの各メンバーは C 末端 TS モチーフの数が異なり、中には独自の C 末端ドメインを持つものもあります。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解によって成熟タンパク質に変換され、止血バランスを調節し、腫瘍抑制因子として機能すると考えられます。この遺伝子の変異は、ヒト患者における小角膜、近視性脈絡網膜萎縮および遠位角膜症 (MMCAT)、および錐体桿体ジストロフィーに関連する可能性があります。 [RefSeq 提供、2016 年 5 月], 補因子: サブユニットあたり 1 つの亜鉛イオンと結合する。 ,ドメイン: システインスイッチモチーフに存在する保存されたシステインが触媒亜鉛イオンと結合し、酵素を阻害する。活性化ペプチドの放出により亜鉛イオンからシステインが解離することで酵素が活性化される。 ,PTM: 前駆体はフルリンエンドペプチダーゼによって切断される。 ,類似性: ディスインテグリンドメインを 1 つ含む。 ,類似性: ペプチダーゼ M12B ドメインを 1 つ含む。 ,類似性: PLAC ドメインを 1 つ含む。 ,類似性: TSP タイプ 1 ドメインを 5 つ含む。 ,組織特異性: 胎児の肺、肝臓、腎臓、成人の脳、前立腺、顎下腺、内皮に発現する。 ,

## 研究分野

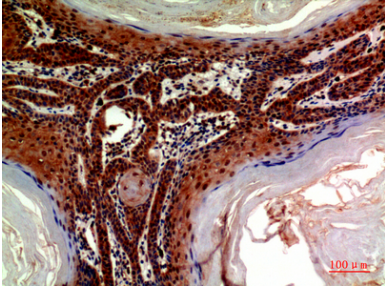
## 画像データ



ADAMTS-18 抗体を用いた 3T3 のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト皮膚の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された